

取扱説明書

インテル® ワイヤレス・ディスプレイ用テレビアダプター WDA-X1

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お使いになる前に本書をよくお読みいただき、正しいお取扱いをお願いいたします。

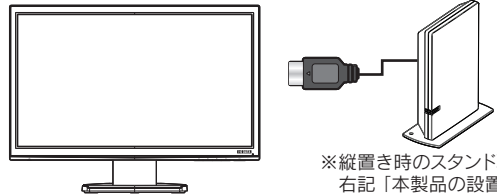
■ 重要なお知らせ ■

- お買い上げ時のレシートはご購入日を証明するものですので、大切に保管してください。
詳しくは裏面の【保証規定】をご覧ください。
- すべての機能が適切に働くには、PC、アダプター、ファームウェアが、すべて同じ最新版のファームウェアである必要があります。最新のファームウェアについては、各 PC メーカーまたは <http://www.intel.com/> にお問い合わせください。

はじめて使うときの設定

1 本製品をテレビとつなぎます。

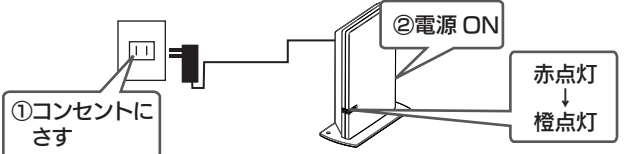
※テレビとの接続にはHDMIケーブル(添付品)またはオーディオ/ビデオケーブル(別売)をご利用ください。



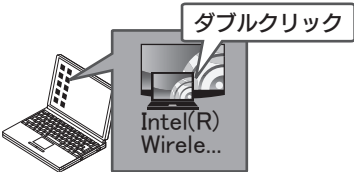
※縦置き時のスタンド取り付け方法は右記「本製品の設置について」参照

2 ①本製品にACアダプターをつなぎ、コンセントにさします。

②電源スイッチを押します。
⇒本製品のPOWER/LINKランプが、赤点灯し、その後、橙点灯します。



3 パソコンのインテル®WiDiソフトウェアを起動します。

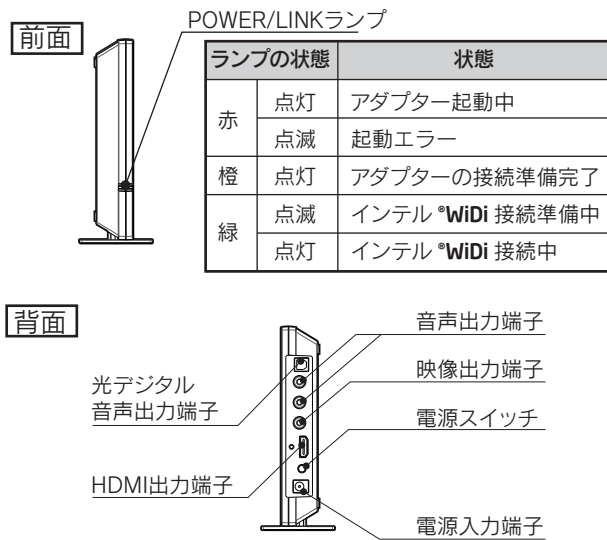


4 検出されたアダプター一覧から、本製品(Room_1)を選択し、接続ボタンをクリックします。

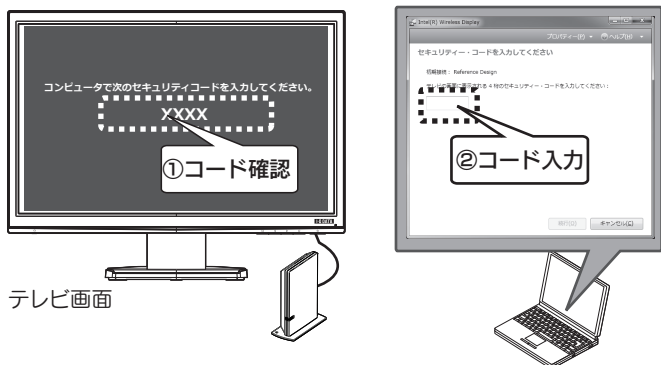


⇒本製品のPOWER/LINKランプが、緑点滅し、その後 緑点灯します。

各部の名称

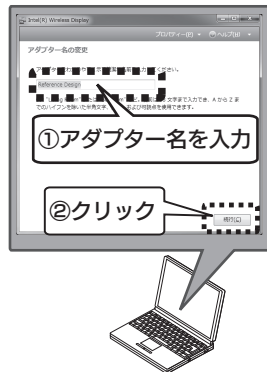


5 テレビのリモコンの「入力切換」ボタンなどを押して本製品を接続した入力に切替えます。テレビ画面に表示されているセキュリティ・コードを、パソコンに入力します。 ※120秒以内に入力してください。



6 アダプター名を変更します。 変更しない場合は、そのまま接続ボタンをクリックします。

※アダプター名は半角英数字のみで18文字以内で設定してください。



7 テレビの画面に接続中のメッセージが表示されます。

しばらくするとインテル®WiDiで接続したパソコンの画面が表示されます。

以上で、接続は終了です。

参考

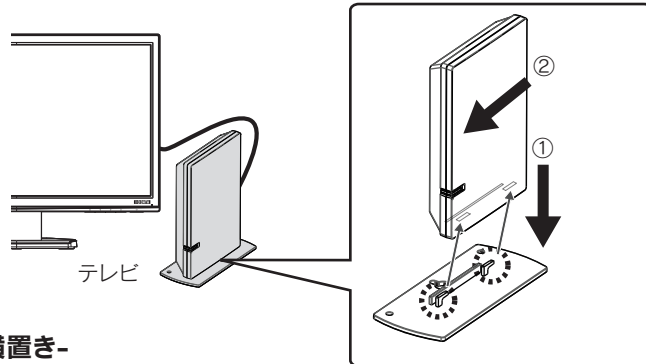
再度接続する場合は、インテル®WiDiソフトウェアを起動し、接続するアダプターを選択するだけで、利用できます。

テレビに映像や画像を表示させる等の使い方に関しては、ご利用のパソコンや使用するソフトウェアの操作となるため、パソコンやソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

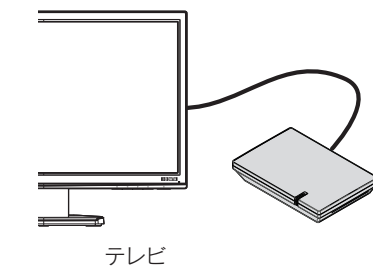
本製品の設置について

-縦置き-

- 図を参考に本製品とスタンドの向きを合わせ、①スタンドのツメと本製品の穴が合うように乗せてから、②本製品を横にスライドして固定します。

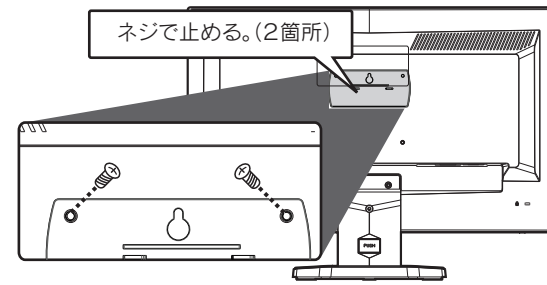


-横置き-



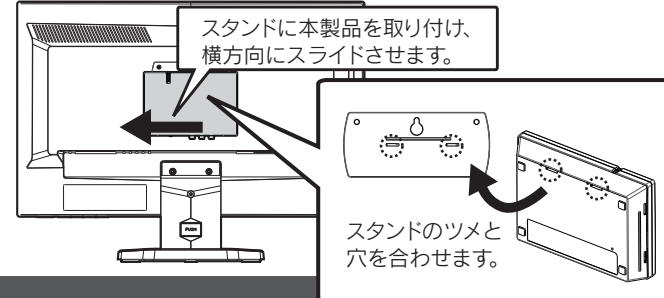
-テレビ取り付け-

- ①テレビにスタンドを取り付けます。



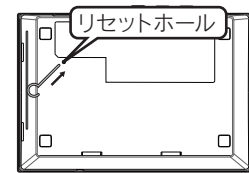
※お使いのテレビの仕様により、添付のネジ(M4x12mm)では固定できない場合があります。その場合はテレビにあったネジをお使いください。
※本製品の対応VESA規格は100mmです。テレビやディスプレイのマウントインターフェイスが、VESA100mm対応かご確認ください。

- ②図を参考にスタンドの向きを合わせ、横にスライドして固定します。



■ 初期化手順 ■

- 1) 本製品の底面にあるリセットホールに細いピン等を差し込んでリセットスイッチを5秒以上押し続けてください。



- 2) POWER/LINKランプが緑と橙の交互に点灯することを確認してからリセットスイッチをなします。
⇒POWER/LINKランプが消灯し、本製品が再起動します。



参考

リセットボタンは、短く押したときは言語設定切り替えになります。短く押すごとに言語が切り替わります。

初期化中に電源を切らないでください。初期化中に電源を切ると故障の原因になります。また、全ての設定は出荷時設定に戻ります。
・本誌の接続手順を参照し、再度初期設定を行ってください。
・表示されるセキュリティコードは初期化前のコードと異なります。
・表示モードはクローンモードになります。マルチディスプレイモードやモニターオフモードにしたい場合は、PC上で表示モードの変更を行ってください。
・言語設定も同時に初期化されます。

- Q. 本製品の映像出力端子で接続した場合に、映像の左右に黒枠が表示される。映像出力端子では、4:3の映像信号で出力されるため、16:9のワイドテレビをお使いの場合、画面の左右に黒枠が表示されます。

- Q. 本製品の映像出力端子で接続したテレビ側の映像が見つからない。映像出力端子は出力方式の性質上、映像の鮮明さは大幅に失われます。HDMI出力端子でのご利用をお勧めします。

- Q. 画面表示が止まる、または接続が切れてしまう。

・本製品の再接続を行ってください。
・PCのインテル®WiDiソフトウェアの信号レベルを確認してください(一時的な障害が断続的に発生している場合は、正常なレベル表示ができない可能性があります)。
・PCのインテル®WiDiソフトウェアを再起動させてください。
・周辺に他の無線機器等が存在している場合は、本製品から遠ざけてください。
・壁やドアなどの遮断物がない場所に移動してください。
・無線ルータの周波数・チャンネル設定を変更してみると有効な場合があります(ご利用の無線ルータの取り扱い説明書をご覧ください)。
・PCと本製品を近づけてご利用ください。

困ったときには

- Q. 本製品が正しく応答しない/起動エラー(画面が映らない、インテル®WiDiソフトウェアでアダプターが検出されない、本製品のランプが赤点滅しているなど)
・インテル®WiDiソフトウェアを再起動してください。
・本製品からACアダプターをはずし、5秒ほど待ってから、ACアダプターをつないでください。
・右の初期化手順を確認し、本製品を初期化してください。
・WiMAXや無線LAN機能は同時に利用することが出来ません。
・別途WiMAX対応ルータ(弊社WMX-GWシリーズなど)をご利用ください。
(WiMAXデータカードをお持ちでない場合は別途必要な場合がございます)

- Q. PCにHDMI/D-subなどで接続した外部ディスプレイに表示されない
インテル®WiDiでは同時利用可能な画面数は2画面までとなっております。PC本体のLCD+インテル®WiDiの2画面を表示すると、それ以上のディスプレイはご利用いただけません。(PC本体のLCD表示をOFFにすることで外部ディスプレイが利用可能な場合もございます。詳しくはご利用のPCの取り扱い説明書をご覧ください)

- Q. PC本体の液晶モニターに比べて、本製品のHDMI出力端子で接続したテレビ画面の表示がぼやける(粗い)。
PCのデスクトップ画面を圧縮して送信するため文字や写真の細部が若干見づらくなる場合があります。
PC本体の画面を他の対応解像度に設定することで改善されることがあります。

- Q. 映像にノイズやカクつき、遅延がみられる。
・無線LANの電波強度が十分に無い場合に発生することがあります。
・周辺に他の無線機器等が存在している場合は、本製品から遠ざけてください。
・壁やドアなどの遮断物がない場所に移動してください。
・無線ルータの周波数・チャンネル設定を変更すると現象が解消される場合があります。(ご利用の無線ルータの取り扱い説明書をご覧ください)
・PCと本製品を近づけてご利用ください。
・画面を圧縮して送信するため、画面表示の処理の都合上、PCの画面表示に比べて遅延が発生します。また、PCで負荷の高い処理を行った場合、画面処理が間に合わずノイズ等が発生することがあります。これはインテル®WiDiの仕様となります。

- Q. インテル®WiDiを接続すると、PC本体から音が出ない。

本製品が出力する音声とPC本体が出力する音声に時間差が発生するため、インテル®WiDiをご利用中はPC側のシステムボリュームが一時的にゼロになります。本製品が出力する音声でお楽しみ頂くか、ご利用にあわせて、システムボリュームを調整してください。

- Q. 市販のブルーレイディスクやDVDが再生できません。

本製品は著作権保護されたブルーレイディスクやDVDは表示できません。ご自身で撮影した動画などで作成したブルーレイディスクやDVDは再生可能です。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
	危険 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
	警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

危険	
	本製品を修理・改造・分解しない 火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
警告	

- 本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ず本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う**
電源コードを抜かずに行くと、感電の原因になります。
- 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める**
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
火災の原因になります。
- 故障や異常のまま、つながらない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。
- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等の近くでは使用しない**
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。
- 雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れない**
感電の原因になります。
- ぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
火災・感電の原因になります。
 - ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
 - ・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上にな置かないでください。
- 本製品の小さな部品(ゴム足やネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 本製品を病院内で使わない**
医療機器の誤動作の原因になります。
- 本製品を飛行機の中で使わない**
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。

電源（AC アダプター・ケーブル・プラグ）について	
	ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない ケーブルから発煙したり火災の原因になります。
	AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながらない 発熱、火災の恐れがあります。
	ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない 火災、感電の原因になります。
	ゆるいコンセントにつながらない 電源 プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。
	電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない 電源 プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。
	添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器につながらない 添付の電源ケーブルおよびACアダプターは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。
	煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜く そのまま使うと火災・感電の原因になります。
	じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない 火災の原因になります。
	熱器具のそばに配線しない ケーブル被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

● 絵記号の意味	
	禁止
	指示を守る

- 注意**
- 本製品を踏まない**
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- 長時間にわたり一定個所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。安全設定機関の仕様に準拠するように設計されていますので、適切な使用環境で安全面での問題は起こりません。ただし、長時間にわたり一定個所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

電源（AC アダプター・ケーブル・プラグ）について	
	人が通行するような場所に配線しない 足を引っ掛けると、けがの原因になります。

- 本製品で使用する電波について
- 以下の近くでは使用しないでください。
 - ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
 - 携帯電話、PHS、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。
 - ・携帯電話、PHS、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。
 - ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
 - ・通信する機器の間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等などは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。
 - ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。
 - 同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。
 - ・IEEE802.11n/aの36,40,44,48ch(W52)と52,56,60,64ch(W53)を屋外で使用しないでください。法令によりIEEE802.11n/aの36,40,44,48ch(W52)と52,56,60,64ch(W53)を屋外で使用することは禁止されています。
 - 本製品の電源を入れなおす場合は電源を切った後、5秒待ってから電源を入れてください。

本製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です)

無線 LAN では、ディスプレイケーブルを使用する代わりに、電波を利用してインテル® WiDi 対応 PC 等とテレビ間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にテレビ接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- ・通信内容を盗み見られる
- ・悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
 - ・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
 - ・メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

本来、インテル® WiDi 対応 PC は、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っており、自動的に設定されるため、その問題が発生する可能性は少なくなります。しかし、インテル® WiDi テクノロジーの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

※ セキュリティを破られた上でのセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社 は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

使用上の注意

- 無線接続はご利用環境によって異なります。インテル® WiDi ソフトウェアにて信号強度が十分にあることを確認してください。
- 著作権保護されたコンテンツは表示できません。
 - ・市販のブルーレイディスクや DVD はサポートしていません。
 - ・当社製 GV-MVP シリーズ、GV-MC7 シリーズはサポートしていません
- パソコン本体の LCD 表示と本製品でのテレビ表示に遅延（約 800ms）がありますので、アクションゲーム等のご利用には適しません。
- HDMI 出力端子と映像出力端子の同時接続はできません。
- 本製品は映像出力端子の出力時、4:3(ノーマル) 比率のサイズで出力されます。
- インテル® WiDi 用テレビアダプターは複数台接続することは出来ません。
- インテル® WiDi 利用時、パソコンの HDMI/D-SUB 出力は利用できません。
- 本製品の表示はパソコンの表示に比べて多少劣化します。
- 高フレームレートやインターレースのビデオ映像で動画再生がスムーズに行われない場合があります。
- 本製品は、パソコンが無線ルーターやアクセスポイントにアクセスしていない状態では自動的に 2.4GHz帯を利用します。
- インテル® WiDi 利用時は、そのほかのインテル® MY WiFi テクノロジー仕様のデバイス は利用できません。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

■インテル®WiDiソフトウェアに関するお問い合わせ

インテル®WiDiソフトウェアのヘルプをご覧ください、各PCメーカーにお問い合わせください。

■ハードウェアに関するお問い合わせ

必ず以下の内容をご確認ください

 弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ <http://www.iodata.jp/support/>

 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：東京 03-3254-1036 金沢 076-260-3646
FAX：東京 03-3254-9055 金沢 076-260-3360
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

< ご用意いただく情報 > 製品名 / パソコンの型番 / テレビの型番/OS

■ファームウェアのアップデート

本製品のファームウェアは、本製品を利用時に、アップデートが必要な場合は、アップデート画面が表示されます。その場合は、画面の指示に従ってアップデートをしてください。

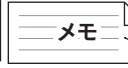
なお、はじめて、本製品をご使用になられるときにファームウェアの確認画面が表示されることがあります。

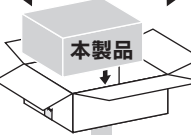
注意 PCおよび本製品を接続したテレビ画面にアップデート中の表示がされている間は製品の電源を切らないで下さい。アップデート中に電源を切ると故障の原因になります。

- 保証規定
- ①保証内容**
取扱説明書・添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ時より12カ月、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。
- ②保証対象**
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。
- ③修理依頼**
修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。
- ④保証適応外**
次の場合は有料修理となります。
 - ご購入日から保証期間が経過した場合。
 - 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
 - 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
 - 取扱説明書の記載の使用する方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
 - 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
 - その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- ⑤弊社免責**
本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。
- ⑥保証有効範囲**
本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
※本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料 修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。





●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

- 【ご注意】
- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
 - 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
 - 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
 - 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
 - 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【免責】
インテル®WiDi対応PC、本製品、互換性のあるテレビが必要です。一部のインテル®Core™プロセッサで利用できます。ブルーレイなどの保護されたコンテンツの再生はサポートしていません。各PCメーカーにお問い合わせください。詳細については、<http://www.intel.com/go/wirelessdisplay>を参照してください。

- 【商標について】
- I-O DATA®およびI-O DATAのロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
 - Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Core、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
 - HDMI、HDMIのロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
 - その他、一般に会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
仕様および外観は製品改良のため予告なく変更されることがあります。

デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>